



今後の政策の基礎となる総合計画(素案)に  
地域審議会が答申



平成27年度までの阿蘇市のまちづくりの基礎となる阿蘇市総合計画後期基本計画素案を各地域審議会（一の宮地区会長：志賀昭男氏、阿蘇地区会長：本田幸徳氏、波野地区会長：阿南洋氏）が審議し、その結果を、2月8日に佐藤市長へ答申しました。これは、より地域の声を反映した施策を目指し、市が昨年11月に各審議会へ諮問していたもので、計画素案については、これまで市民アンケートや市政モニター会議などの意見に基づき作成したものです。後期基本計画は、この各地域審議会の答申やパブリックコメント、市議会の意見等による調整を行い、市役所内での策定委員会、政策会議での承認を経て、最終的な後期基本計画を決定しております。（3月議会へ報告）

「地域の夢大賞」で特別賞を受賞



各地の地域づくり団体が「地域の夢」に向けた企画発表を行い、その中から優れた団体を選ぶ、平成22年度「地域の夢」大賞（火の国未来づくりネットワーク主催）が2月5日、県庁で行われ、波野の「高柳和みの花みち会」（大塚國勝会長）が、見事特別賞を受賞しました。

「高柳和みの花みち会」は、阿蘇市道路河川環境美化コンクールでも2年連続最優秀賞に輝く皆さんで、団体名のとおり、みんなが行きかた通りに四季折々の花が咲く、心やすらぐ活動を地道に続けられています。当日の発表の際も、花で結ぶ人の和を語られ、波野の美しい情景が浮かぶようでした。

雛人形で縁がわも春らんまん



赤水に昨年開設された、地域の縁がわ「くつろぎの里 山色美」で、春の行事として、桃の節句に飾る手芸や飾り物、雛人形づくりが行われました。地域の憩いの場、交流の場として一般のお宅を開放した「山色美」では、毎週月・水・金に近所の人たちが集まり、様々な行事や食事会、生活に役立つ講座などが行われています。

現在、皆さんが持ち寄った雛人形や手作りの作品が部屋いっぱい飾られ、桃色の優しい雰囲気となっています。どなたでも利用できますので、ぜひお越しください。「くつろぎの里 山色美」 ☎35-1313（毎週月・水・金・開所）

りんどう保育園で相撲交流会



りんどう保育園で2月5日、当園の卒園者で、文徳高校相撲部の岩本幸奈さんや阿蘇北中相撲部、近隣の小学生を招き、わんぱく相撲交流会が開催されました。

この催しは、園児の心身の鍛錬と世代間交流を目的として毎年行われているものです。

園児たちは、まわし付きパンツを身に付け、学生たちの指導のもと稽古を行いました。また、学生たちとの取組も行われ、園児たちが奮闘して学生に挑む姿に、園児や保護者から大きな声援が飛び交いました。